

基本情報

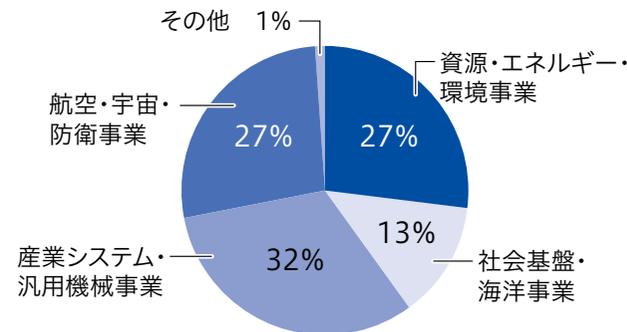
会社概要(2023年3月31日現在)

社名	株式会社IHI
本社所在地	〒135-8710 東京都江東区豊洲三丁目1番1号 豊洲IHIビル
代表者	代表取締役社長 井手 博
創業	1853(嘉永6)年12月5日
資本金	1,071億円
連結売上収益	13,529億円(2023年3月期)
従業員数	7,768名
連結対象人員	28,486名
工場	7工場
支社	8カ所
海外事業開発拠点	21カ所(2023年4月1日現在)
グループ会社	連結子会社145社 国内関係会社61社(子会社43社, 関連会社18社) 海外関係会社138社(子会社116社, 関連会社22社)

[web](#) 製品情報[web](#) 事業拠点

事業の全体像(2023年3月期)

●売上収益比率



主要な事業内容

資源・エネルギー・環境事業

原動機(陸用原動機プラント, 船用原動機), カーボンソリューション, 原子力(原子力機器)

社会基盤・海洋事業

橋梁・水門, 交通システム, シールドシステム, コンクリート建材, 都市開発(不動産販売・賃貸)

産業システム・汎用機械事業

車両過給機, パーキング, 熱・表面処理, 運搬機械, 回転機械(圧縮機, 分離装置, 船用過給機), 物流・産業システム(物流システム, 産業機械)

航空・宇宙・防衛事業

航空エンジン, ロケットシステム・宇宙利用, 防衛機器システム

基本情報

中期経営計画

IHIグループは、2023年度より中期経営計画「グループ経営方針2023」をスタートさせました。2020年11月に「プロジェクトChange」を打ち出し、成長軌道への回帰と新たな成長事業の創出に取り組んできました。「プロジェクトChange」を経て事業変革の準備は整いつつある一方で、地政学的なリスクの高まりなど、不安定な社会環境が常態化しています。このような状況にあっても、①持続的な高成長を実現する事業の変革をより本格化させ、②環境変化に対応できる企業体質への変革を加速させるため、「グループ経営方針2023」を策定しました。

①持続的な高成長を実現する事業の変革

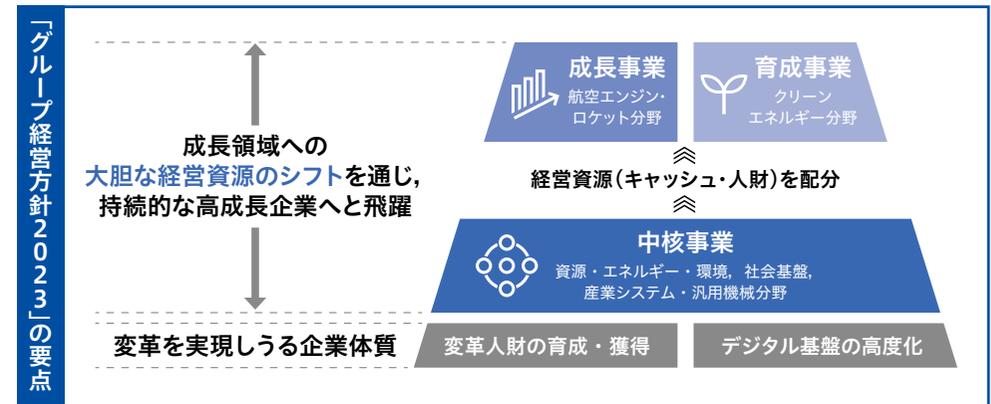
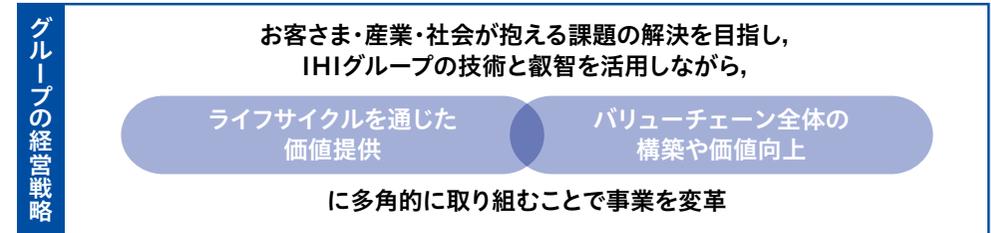
事業を通じて社会課題を解決し、社会と当社グループの持続的な高成長を両立するためには、お客さま事業のライフサイクルを通じた価値の提供と、バリューチェーンを構築することによる価値の向上が重要となります。「グループ経営方針2023」では、事業を次の3つに区分し、いずれについてもライフサイクルとバリューチェーンを強く意識しながら取り組んでいきます。

- ・成長事業：航空エンジン・ロケット分野
- ・育成事業：クリーンエネルギー分野
- ・中核事業：資源・エネルギー・環境，社会基盤，産業システム・汎用機械分野

②環境変化に対応できる企業体質への変革

事業変革を進めるためには、企業体質の変革を実現できる人財の獲得および育成が重要となります。リスクリング、グローバルなレベルでの専門性やマネジメント能力の獲得、エンゲージメントとウェルビーイングの向上により、従業員が十分に力を発揮できる企業文化を醸成していきます。また、事業変革に不可欠となるデジタル基盤の高度化にも引き続き取り組んでいきます。

●「グループ経営方針2023」の概要



資源配分



経営目標(2025年度)

営業利益率	ROIC税引後	CCC	(参考)売上収益
7.5%	8%以上	100日	17,000億円

※ROIC税引後=(営業利益+受取利息・配当金)税引後/(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)
 ※CCC(キャッシュ・コンバージョン・サイクル)=運転資本÷売上収益×365日

基本情報

IHIグループ基本行動指針

IHIグループが、社会とお客さまと共に持続的な成長を遂げるためには、ステークホルダーからの期待に応え、信頼を得ることが重要と考えています。この考え方に基づいて、私たちが実践すべきことを「IHIグループ基本行動指針」にまとめています。

IHIグループ基本行動指針

web 「IHIグループ基本行動指針・行動規範」の解説書

私たちIHIグループは、「技術をもって社会の発展に貢献する」、「人材こそが最大かつ唯一の財産である」との経営理念のもとに、地球的課題を意識し、お客さまや取引先、株主のみならずもちろん、ともに働く人びと、そして地域社会や国際社会の期待に応えるために私たちがなすべきことを自ら実践し、それぞれからの信頼を得ることによって将来にわたって企業としての存在価値を高めることに努めます。

あらゆる場面に共通する私たちの基本的な態度

法の支配の尊重と倫理的な行動

私たちは、法令の意味するところを理解したうえでこれを大切にし、社会的なルールや国際的な取り決めにも反することのないよう、誠実、公正を旨として倫理的に行動します。

人権の尊重

私たちは、人権の重要性を十分に認識し、事業活動のなかで常に尊重するよう努めます。

相互理解の促進

私たちは、私たちが取り巻く人びとと互いに理解しあうために、事業活動に関わる情報を発信し、それが周囲に与える影響について説明するとともに、常日頃から意見を交換することに努めます。

私たちを取り巻く人びとや社会・環境に対する責任

製品・サービスをとおしてつながる人びとに対する責任

- ① 私たちは、事業を行なうにあたって関わる人びとと互いに信頼できる関係を築き、持てる能力を最大限に活用し、様々な分野の社会的課題の解決に役立ち、世界の人びとのさらなる豊かさの実現のための製品・サービスを開発し、提供します。
- ② 私たちは、開発、提供する製品・サービスの安全性に十分配慮するとともに、お客さまおよびユーザーの満足を得られているかを確認し、絶えず製品・サービスの水準を高めるように努めます。
- ③ 私たちは、取引にあたっては相手に不正な行為や利益を求めたりすることなく、公正で自由な開かれた関係を築きます。

ともに働く人びとに対する責任

私たちは、ともに働くすべての人びとの人格、個性を互いに尊重し、安全で働きやすい環境を確保するとともに、働く人びとのゆとりと豊かさの実現に努めます。

地域社会および国際社会に対する責任

- ① 私たちは、一人ひとりが社会の一員であることを自覚し、社会が抱える課題の解決のために積極的に活動します。
- ② 私たちは、世界のいかなる地域で事業活動を行なうときでも、それぞれの地域固有の文化の価値を理解し、その地域の人びとの期待に応えるよう努めます。
- ③ 私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与える勢力および団体に対しては毅然とした態度で臨みます。

地球環境に対する責任

私たちは、地球環境がすべての社会・文化の存立基盤であることを認識し、将来の世代の人びとが必要とするものを損なうことのないように注意を払い、製品・サービスの提供のみならずあらゆる事業活動の局面で、地球環境の保全および環境負荷の低減に努めます。

経営幹部の役割と責任

経営幹部の役割

- ① 経営幹部は、この指針の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範してこの指針の趣旨を実践します。
- ② 経営幹部は、ともに働く人びとにこの指針を周知徹底のうえ、実効ある社内体制の整備を行ない、絶えず企業としての価値を高めることに努めます。

経営幹部の責任

経営幹部は、この指針に反するような事態が発生したときには、自ら解決に当たり、原因究明と再発防止に努め、社会に対して迅速かつ確に情報を開示し、権限と責任を明確にしたうえで、自らを含めて厳正な処分を行ないます。

IHIグループ行動規範

本指針を遵守するため、IHIグループの役員および従業員が日々の業務においていかに判断し行動すべきかの基準として、「IHIグループ行動規範」を定めるものとします。

基本情報

外部からの評価

S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数

IHIグループは、「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」の構成銘柄に選定されました。

この指数は、環境情報の開示状況や炭素効率性(売上高あたり炭素排出量)の水準に着目して構成銘柄のウエイトを決定するものです。



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

IHIは、ESG投資のための株価指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。

グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellにより構築された「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

EcoVadis シルバーメダル

IHIグループは、フランスのEcoVadis(エコバディス)社のサステナビリティ評価において「シルバーメダル」を取得しました。

EcoVadis社は、クラウドベースのプラットフォームを介して、企業のサステナビリティへの取り組みに関する評価データを提供しています。サステナビリティ評価は「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」の4分野で包括的に行われます。「シルバーメダル」は、評価を受けた企業のうち上位25%の中に位置することを示します。



CDP気候変動

IHIグループは、CDPの気候変動に関する質問書に毎年回答しており、2022年度の評価はB(マネジメントレベル)でした。

CDPは、世界の大手投資家が共同で設立した非営利団体で、企業や自治体などに対して質問状を送付し、回答を評価・公表することで、気候変動問題への取り組みを促しています。



デジタルトランスフォーメーション銘柄2023

IHIは、「デジタルトランスフォーメーション銘柄(DX銘柄)2023」に選定されました。

DX銘柄とは、経済産業省が東京証券取引所と共同で、東京証券取引所に上場している企業の中から、企業価値の向上につながるDXを推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を選定するものです。



DX銘柄2023
Digital Transformation

くるみん認定

IHIは、2007年、2011年、2015年、2020年に「子育てサポート企業」として厚生労働大臣から認定され、「くるみんマーク」を取得しました。

「くるみん認定」とは、次世代育成支援対策推進法に基づき、行動計画を策定した企業のうち、目標を達成し、一定の要件を満たした企業を認定する制度です。



えるぼし認定

IHIは、2017年に厚生労働大臣から「えるぼし(2段階目)」の認定を受けました。

「えるぼし認定」とは、「女性活躍推進法」に基づき、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況などが優れた企業を認定する制度です。



基本情報

健康経営優良法人2023(ホワイト500)

IHIグループ19社※は、健康経営優良法人2023(ホワイト500)の認定を受けました。

「健康経営優良法人」認定制度は、経済産業省が日本健康会議と共同で開始したもので、社員の健康管理を経営的な視点で考え、健康の保持・増進につながる取り組みを戦略的に実践する法人を顕彰する制度です。

※IHI, IHIエスキューブ, IHIプラント, IHI原動機, ニコ精密機器, IHIインフラシステム, IHIエアロスペース, IHIファイナンスサポート, 高嶋技研, ジャパンマリンユナイテッド, IHIキャスティングス, IHI回転機械エンジニアリング, IHI物流システム, IHIターボ, IHIインフラ建設, IHIビジネスサポート, IHIアグリテック, IHIポールワース, セントラルコンベヤー



PRIDE指標2022ゴールド賞

IHIは、PRIDE指標2022において、5年連続で最高位のゴールドを受賞しました。LGBTQ+に関わる人事制度や、相談窓口の設置、アライ活動の展開、理解促進教育などが評価され、ゴールドの受賞につながりました。

PRIDE指標とは、work with Prideが策定した、LGBTQ+などの性的少数者の働きやすい職場づくりを目指す指標です。行動宣言、当事者コミュニティ、啓発活動、人事制度・プログラム、社会貢献・渉外活動の категорияで企業の取り組みを評価しています。



レジリエンス認証

IHIグループは、社会インフラを支える企業としてさらなる事業継続力の向上を図るため、2016年にレジリエンス認証を取得し、これを更新しています。

レジリエンス認証とは、「一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会」が、「国土強靱化貢献団体の認証に関するガイドライン」に基づき、国土強靱化の趣旨に賛同し事業継続に積極的に取り組んでいる事業者に対して「国土強靱化貢献団体認証(レジリエンス認証)」を与える制度です。

